

令和7年度 私立保育園・認定こども園・幼稚園 親と子の食育推進事業まとめ

報告日: 令和8年3月

1、食育の取り組みについてのアンケート結果

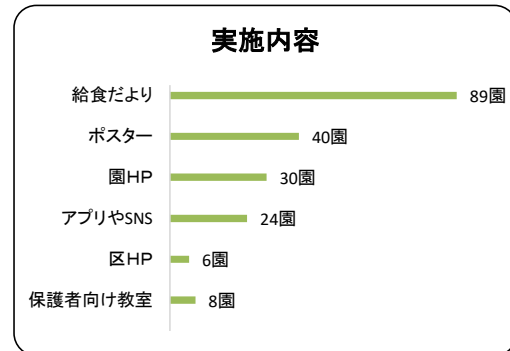
対象園	120 園(私立保育園 101 園・認定こども園 8 園・幼稚園 6 園・公設民営園 5 園)
回答園	90 園(私立保育園 79 園・認定こども園 6 園・幼稚園 1 園・公設民営園 4 園) (回答率 75.00 %)

【1】 保護者向けに実施した食育の内容

※ 保護者向け食育とは、保護者自身と家族の食生活や、家庭での食育などについての働きかけのこと

・ 実施内容(重複回答含む)

内容	給食だより	ポスター	園HP	アプリやSNS	区HP	保護者向け教室	計(延園数)
園数	89	40	30	24	6	8	197

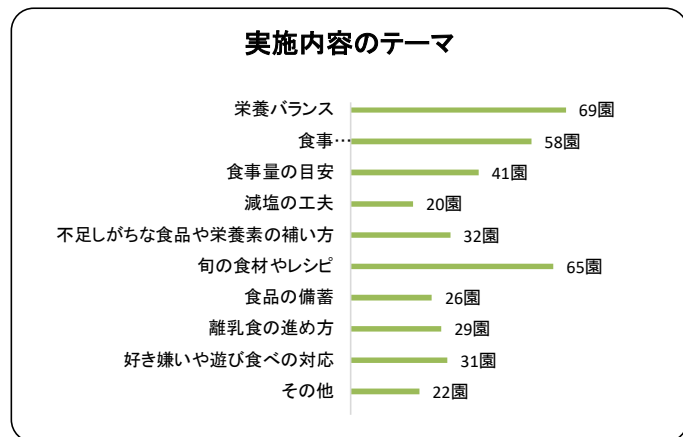


・ 実施内容のテーマ(重複回答含む)

内容	栄養バランス	食事リズム	食事量の目安	減塩の工夫	不足しがちな食品や栄養素の補い方	旬の食材やレシピ	食品の備蓄	離乳食の進め方	好き嫌いや遊び食べへの対応	その他	計(延園数)
園数	69	58	41	20	32	65	26	29	31	22	393

・ その他の内容(自由記載)

- ・ 食事マナーについて
- ・ 保育園の食育活動の紹介、懇談会時に食事アンケートの質問回答
- ・ 手洗いについて、肥満と痩せについて
- ・ 保護者からリクエストがあったメニューの作り方を発信したり、箸の持ち方や、季節の食材等も発信しています。
- ・ 行事食の由来や意味について、噛む事の重要性
- ・ 二十四節気の紹介
- ・ 食農体験への保護者参加
- ・ 朝ごはん、食中毒予防等
- ・ マナーや食具の持ち方、園の食育活動の様子(人参に触れたとか、おにぎり作ったとか)



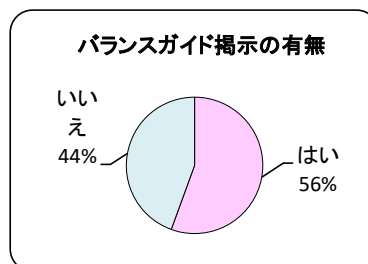
【2】 食事バランスガイドの掲示物がありますか？

	はい	いいえ	計
園数	50	40	90

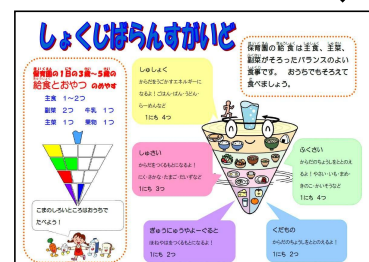
・ 展示物内容(重複回答含む)

内容	カード立て	園で作成したもの	その他	計(延園数)
園数	45	4	1	50

・ その他(内容)・・・給食の写真を配信

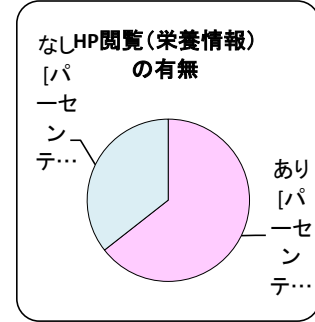
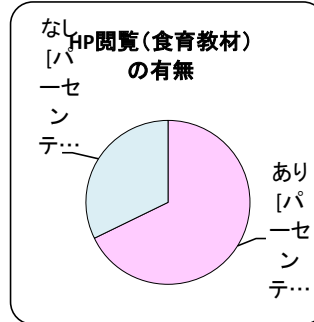


※カード立ては、健康部にて作成したA5版カード立て



【3】区HPの閲覧の有無

	あり	なし	計
食育教材閲覧	61	29	90
栄養関連情報閲覧	58	32	90



・閲覧しての感想・意見(自由記載)

- ・気軽に相談できる点、色々なレシピを閲覧できて、保護者にも推奨したいと思います。貸出もあるので親子で食育について楽しみながら、関心が持てると思います。
- ・食育教材は、パネルシアターや食事バランスの模型の貸し出しなど行なっているので使用してみたいと考えている。
- ・区のお役立ち情報なども私が必要な時に見るだけなので、保護者にもっと閲覧して欲しいのであれば冊子やパンフレットをもらえると保育園から保護者に促しやすいです。
- ・バランスコマ、まめっこ等を使用した食育を行っている為、ホームページを見て取り入れております。
- ・栄養相談の場や児童館での栄養士の話など、食事で悩んでいる保護者へ紹介するなど、活用できるのではないかと思います。
- ・教材の種類など、参考にしています。
- ・教材についてとてもわかりやすいです。導入の仕方や、月齢に応じた話し言葉があるととても食育がしやすくなると思います。栄養関連の情報は、給食だよりの内容に悩んだ時に見て参考にしています。
- ・自園と他園の比較も出来ましたし、たくさん参考に出来る事が書いてありました。
- ・たくさんの情報が掲載されているのでとても参考になります。
- ・園の食育の参考にさせていただいています。
- ・内容がわかりやすいので、見てもらえるように保護者の方にも勧めていきたい。
- ・離乳食は動画もあり、保護者の方はわかりやすいと感じた。
- ・教材については、今後使えそうなものを確認していた。お役立ち情報は保護者の方から質問があった時に役立ちそうな情報が載っていたので、印刷して保管しているものがあります。区のホームページなので、保護者の方にも見てもらえるように促しやすいと感じました。
- ・とても良いかと思います。
- ・良くまとまってそのまま保護者へもおすすめできそうです。
- ・食育教材の貸し出しが助かりました。子どもたちが喜んでいました。

【4】食育での取り組みで工夫している点や困っていることがありますか？(自由記載)

- ・子どもたちがどうしたら食に関心が持てるのかを考え、食材に触れる、栽培してみるなど、子どもが自分で触れられる機会を作っている。
- ・目新しい食育を知りたい。
- ・人手が足りない、栄養士・保育士の食育内容の知識不足。
- ・乳児さんの食育に対してどのように食育してあげたらいいか難しいです。特に1~2歳児。野菜を触ってみたりなどの食育は取り組んでいるのですが、他にどのような食育をしてあげたらいいか教えてほしいです。
- ・苦手食材の克服方法。咀嚼が弱い子が多い。
- ・子どもたちが自分で作って(調理して)食べる、実践的な食育をしている。
- ・0歳児の食育内容がワンパターンになりがちなので、おすそめがあれば知りたい。
- ・給食で使用する食材の廃棄物を利用した食育実施。
- ・子どもたちがなかなか見ることのない、「七輪」を使用してさんまを焼いたり、すり鉢とすりこぎを使用して炒り大豆をきなこにすることを子どもたちの目の前でやりました。
- ・0歳児の食育内容がワンパターンになりがちなので、おすそめがあれば知りたい。
- ・給食で使用する食材の廃棄物を利用した食育実施。
- ・子ども達の声を参考に、年間予定にないこともおこないました。魚の大きさを知りたい！との声を受けて、模造紙に実際の大きさの絵で描く活動をしています。魚の違いや給食に出ない魚介類を調べたり、長期の素敵な活動になりそうな予定です。自由遊びの時間におこなっているので、幼児クラスのその日興味がある子が参加していて、主体性にも繋がっています。
- ・子ども達みんなが楽しめるような食育活動になるよう工夫している。クッキングは子ども達ができる作業工程を取り入れ楽しめるようにしている。
- ・保護者と子どもが食に関する事で話しや興味になるような掲示を行いました。残食が多く、見た目で食べないということも多いです。
- ・自分の地域や自分が食べているものに興味を持ってもらうため野菜を中心に食材に触れる体験をしている。特に困っていることはありませんが、肉・魚の解体ショーなどは衛生面が気になるため園では行えません。できれば、地域活動の一環として魚に触れる・魚を捌くところを見る活動に参加したいと思っています。区の活動として子どもが参加できるイベントがあれば随時教えていただきたいです。
- ・保護者向けの発信についてはネットで得られる様な情報の発信の必要はない、という園の方針で伝えられる内容が園での子どもたちの様子とレシビ紹介に留まっています。保護者向けの食育は難しいと感じています。子ども達への食育は積極的に行っており、その点の発信は十分行っています。
- ・食育の様子を給食だよりを通じて写真を掲載しわかりやすく伝えるようにしている。
- ・乳児クラスのみなので、月齢に合わせた食育活動を考えるようにしていますが、マンネリ化してしまうこと。
- ・子ども達に伝えたい事や興味を持ってくれた事を重点的に行っています。年間計画を作成した時と変更せざるを得ない事もあります。
- ・食育の内容が少しマンネリ化してきている。
- ・食育活動の中の食材紹介では野菜などの食材は切った大きさを準備し、大きさや重さなども伝えられるようにしています。
- ・食事バランスや減塩などの食事だよりや個別相談をしているが興味のない保護者に興味を持ってもらうにはどうしたら良いか。
- ・普段の給食を楽しみながら摂取出来るよう、型抜きした人参を取り入れたり行事食を工夫しています。
- ・食育の取り組みが保護者に分かるように、活動している子ども達の姿を写真に撮り玄関に展示している。
- ・おたよりなどで情報発信するが、閲覧状況に偏りが大きく本当に必要なご家庭に必要な情報が届いているのか不確かな事。
- ・子どもたちが興味を持てるように説明したり、クイズやゲームなどを取り入れている。
- ・食べる意欲に繋がるよう、園の畑で栽培、収穫の体験を行っています。保育室が調理場と近いので食べる様子を観察しやすく、下膳の際は、園児各自が意欲的に食器等を運んでくれます。調理体験等の食育を増やしたいが今年度はその時間がほとんど取れなかったのは残念に思っています。
- ・食育は色々やっているが、保育士からの要望も多く、回数が増えるとレポートリーがなくなってくるので、教えてほしい。
- ・5歳児は、3色の栄養をやっていますが、3歳児クラスでは、食材の栄養について興味を持っていたので、クッキングの時など、どの食材がどこの栄養になるのか、どこにいいのか3歳児にわかるような言葉で伝えることをしました。後々、栄養ボードにつながっていけばと思っています。
- ・年齢によって食育の幅がかなり違く、未満児さんの食育内容が似通ってしまっており、困っております。
- ・食への興味や関心に繋がるように、食育活動の内容を視覚や触覚だけでなく、香りを感じるなど嗅覚を使うような内容にすることを心がけている。
- ・月齢に合わせた挑戦できる食育をするようにしている。食育のやり方を後輩に教えるのが難しい。
- ・自園で食物の種植え、苗植えを行い成長を観察したり、収穫してクッキングに使用し、みんなで食べる。食べられる分量を相談して、苦手な様子を見ながら進めている。食事のマナーで姿勢や足癖の悪い子が目立ち、個々声を掛けているがなかなかよくなる。食具の使い方が上達せず、家庭でもう少し見て欲しい。
- ・郷土料理を毎月1か所入れていて、年長には日本地図を見せ、今月はこの県の食事で等、料理の名前の由来や特産の食材を説明している。
- ・味噌や梅干し・シロップなどの保存食づくりの衛生管理と保管期限について悩んでいます。

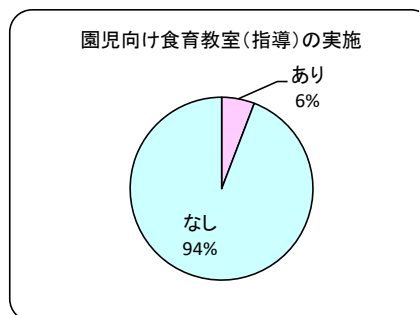
2、園児向け貸し出し教材実施集計報告

※食育実施報告書より集計しています。(対象園数:120園)

・園児向け食育教室(指導)の実施

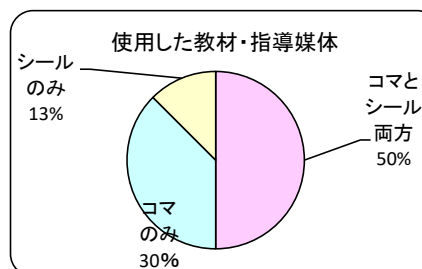
	あり	なし	計
園数	7	113	120

※園児向け食育教室とは、「幼児向け食事バランスガイドコマ(立体)」「以下コマ」と「シール教材」の両方又はどちらか一方を使用して食育指導を実施した場合とします。



・使用した教材、指導媒体

教材・媒体	コマとシール両方	コマのみ	シールのみ	計(延園数)
実施園数	4	3	1	8



・コマやシールを使用しての感想と考察

- ・ バランスコマがあることで、栄養の偏りを視覚で理解することができていた。年少クラスには、少し難しい内容だったが、興味を持って話を聞いていた。バランスコマを使用することで、より分かりやすく説明することができた。
- ・ 毎年長クラスを対象に行っているが、その年によって子の理解度や興味を示すものが異なる。今回の子たちは、バランスコマの模型でしっかり話をしてからシールを貼るようにした方がよかった。シールとシールの台紙は持って帰ってもらい保護者にも活動を伝えた。
- ・ 説明中はしっかり話を聞き、理解していた。自分たちでシールをはると「これは？」と考えながらはることができました。子ども達にも積極的に質問をなげかけ考える時間を作った。
- ・ イラストのコマだけで説明するよりも立体コマがあることでバランスが良い、悪いがわかりやすく伝わったと思う。各クラス30分ずつで時間も短かったため、沢山の例は出せなかったが、「きちんと食べないといけないね」という声も子ども達から出たので伝わったと思う。

・コマやシール以外の教材

教材・媒体	まめっこ	エプロンシアター	パネルシアター	料理カード	食育カルタ	紙芝居	計(延園数)
実施園数	4	3	2	1	3	4	17

・コマやシール以外の教材を使用しての感想と考察

- ・ まめっこ ... はしを使い始めたばかりの子には少々難しいものであったが、難しさが刺激となり意欲的に取り組めたので良かった。給食でもはしを使ってみようとする気持ちにつながったと感じる。ひよこのデザインも可愛く、形も様々あるため「やってみたい」という子どもが多かった。穴があいている所に入れる面白さも良かった。
- ・ エプロンシアター ... 食べ物がどんな味がするのかよくわかっていてエプロンシアターを集中して見る事ができていた。早寝早起き朝ごはんの大切さについても理解することができていた。子どもの生活を自分たち自身で振り返るキッカケとなったと感じる。年長児においては、時間で行動することを伝えるキッカケにもなり良かった。
- ・ パネルシアター ... 乳児クラスには難しかったかもしれないが、楽しそうに見ていた。何がはいつているのか？は興味を持ちながら食事をしていました。
- ・ 料理カード ... 3歳児については食器の置き方練習にも使用することができよかったと感じる。また、様々な料理を見ながら進めたがなじみのない料理は「知らない」「わからない」といった声もあがり、洋食や和食のかたよりについても感じられた。
- ・ 食育カルタ ... 比較的、字数の多い読み札も多かった為、年齢別で楽しめる教材があるといいと感じた。繰り返し楽しみたい子どもが多かったため貸出期間がもう少し長いとありがたい。
- ・ 紙芝居 ... 今までに見たことのない内容のものでありとても興味深く集中して見ていた。貸出期間がもう少し長いと良いと感じた。